令和4年度 No.6

# 駒岡小学校だより

１０月号

## 実りの秋

校長　岸田 薫

日中はまだまだ日差しが照り付ける日があるものの、朝晩は過ごしやすく、心地よい風に、秋の訪れを感じさせられます。ふと、古今和歌集に収録されている有名な和歌を思い出しました。とはいえ、この和歌「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」は、立秋の日に詠んだ歌ですから、今年でいうと、8月7日頃に詠まれているわけです。まだまだ暑さ厳しい中で、遠い秋の気配を感じた作者 藤原敏行の繊細さには、驚かされます。そして、本当に涼しい風を感じるまで秋の到来を感じない自分自身の鈍感さ…。

さて、そんな秋ですが、「秋」と聞いて思い浮かぶのはどんな秋でしょう？「食欲の秋」「紅葉の秋」「実りの秋」「読書の秋」「行楽の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」などなど…。思い浮かんだものはありましたか？

駒岡小は、目下「スポーツの秋」真っ只中です。10月22日に予定している第50回運動会に向け、様々な準備をしています。日常の体育科学習の延長としての短距離走や団体演技の練習はもちろん、各学年では運動会の実行委員が活動を始めています。児童会で決まったスローガン「駒小みんなで団結し 50周年の運動会を 全力でやりとげよう」のもと、50周年の記念の運動会を成功させるべく、児童一人ひとりが一生懸命に取り組んでいます。今年も赤白対抗の形ではありませんが、人と競ったり人と比べたりすること以上に、自分自身に挑戦すること、自分の精一杯を発揮することを、駒岡小では大切にしたいと考えています。そうすることが、互いのよさに気づいたり、互いを認め合ったりすることにつながると思うのです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をとりながらの開催になりますので、ご家庭や地域のみなさまのご要望に、十分にお応えできていない部分も多くあり、心苦しく思っております。しかしながら、去年よりも多くの人に、去年よりも多くの種目を、見てもらいたいという思いで、何度も何度も職員で検討を重ねた結果が、今年度の「前後半完全入れ替え制」です。様々なお考えがあることと思いますが、児童が安全に、安心して力を発揮できる運動会になりますよう、ご家庭や地域のみなさまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

この先、10月13日からは区の図画工作巡回展が開催され、「芸術の秋」となりそうです。3年生が地域の方と一緒に植えたさつまいもの収穫も控えており、「食欲の秋」も期待できます。私は、通勤時間を使って月に3冊の文庫本を読むことに挑戦中の「読書の秋」。みなさまの「〇〇の秋」は、どんな秋ですか？

駒岡小学校も「実りの秋」になるよう、充実した教育活動を進めてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。